

あきる野分院たより

二〇二五年十月
築地本願寺 あきる野分院
〒一九七〇八〇一
東京都あきる野市菅生六五七―一
電話 〇四一五三三三二五三



あきる野分院 HP

あきる野分院は皆さまのお寺です。
ご意見、ご要望がございましたら、何なりとお申し付けください。どんな些細なことでも結構です。まずは、お話を聞かせてください。

秋季彼岸会

九月十九日から二十六日まで、あきる野本願寺では秋季彼岸会がお勤まりになりました。

秋分の日(二十三日)には、総永代経法要がお勤まりになり、多くの参拝者にご参拝いただき、群馬県の松岡満雄師にご法話をいただきました。



松岡満雄 師(群馬県 蓮照寺)

秋分の日スペシャル

二十三日の午後からは「あきる野本願寺秋分の日スペシャル」を開催いたしました。

二年連続で片腕のギタリスト輝彦さんによるギターコンサートは本堂が震えるような音と、輝彦さんの生い立ちに関わるお話とで、生きる勇気をもらい、参拝者の心を揺さぶるコンサートでした。



演奏の様子

ご報告

八月末もって退職しました立花結城より皆様へ一言ご挨拶がござい

ます。
このたび、八月末日をもちまして、あきる野分院を退職することとなりました。

在籍した三年三か月の間、あきる野の皆さまと共に歩んだ日々を、今あらためて振り返り、感謝の気持ちでいっぱいです。門信徒会活動を通じて、多くの皆さまと一緒させていただいたことは、私にとってかけがえのない経験でした。

毎年の研修旅行では、仏跡地を訪ねる中で、学びだけでなく笑いや感動も共有させていただき、移動中の何気ない会話や、旅先でのふとした気づきも、今では大切な思い出となっています。

また、おみがきの際には、仏具を磨きながら交わす何気ないおしゃべりのひとつひとつが、とても温かく、皆さまの

在勤中、困ったことがあったときも、折に触れて声をかけてくださる方がいて、あきる野分院という場の温もりを何度も感じてまいりました。

僧侶としてだけでなく、一人の人間として、皆さまから学ばせていただいたことは数え切れません。このたびの退職は、自分自身のこれからの道を見つめ直し、やりたいことに向かって挑戦してみたいという思いからの決断です。

新たな環境に身を置くことになりましたが、ここでの学びや出会いは、これからの私の土台となってくれと確信しています。最後になりますが、あきる野分院で過ごしたこの三年三か月は、私にとって本当に大切な時間でした。ご一緒させていただいたすべての皆さまに、心より御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

立花結城

報恩講

新田拓也

報恩講は、浄土真宗の開祖・親鸞聖人のご遺徳を偲び、そのご恩に報いる大切なご法要です。私たちがこうして仏法に遇い、南無阿弥陀仏の念仏をいただくことができるのは、聖人をはじめ、長きにわたる念仏の伝承があつたからにほかなりません。

ちょうど今は紅葉の美しい季節であります。鮮やかに色づいた葉は、やがて散って大地へと帰っていきます。その姿は「無常」という仏の真理を示すとともに、私たちに大切な気づきを与えてくれます。紅葉は散る直前にこそ、最も美しい色を見せてくれます。まるで人生の晩年においても尊い輝きがあることを教えているようです。

親鸞聖人は、「煩惱具足の凡夫」「火宅無常の世界」と、私たちのありのままの姿を深く見つめられました。人は誰しも老い、病み、別れを避けることはできません。その現実をまっすぐに受け止めるとき、私たちは無力さに立ちすくんでしまいます。けれども聖人は、その無力な私こそ、阿弥陀仏の本願に救われるのだと明らかにしてくださいました。

散りゆく紅葉を前にしても、私たちの心には「美しい」と感動を覚えるはたらきがあります。そこに仏さまの願いが映し出されているのではないのでしょうか。命は無常でありながら、阿弥陀さまはその私を決して見捨てることなく、必ず仏のさとりに導いてくださる。その大悲のはたらきに支えられているからこそ、無常の中に確かな安心をいただくことがのできるのです。

報恩講とは、そのような仏さまの救いを親鸞聖人を通していただいていることに感謝し、そのご恩に報いる法要です。恩に報いるといつても、私たちにできるのは立派なことではありません。日々の暮らしの中で、「南無阿弥陀仏」と称えること、仏さまに出遇えたよろこびを味わうことこそが、最も大切な報恩のすがたでありましょう。

どうぞこの報恩講を機縁として、親鸞聖人のご苦勞に感謝し、阿弥陀さまの大悲に出遇わせていただいたご縁を共に喜び合ひましょう。そして日々、南無阿弥陀仏とお称えしながら歩ませていただきますよう

あきる野本願寺の報恩講は**十二月六日(土) 十時**からです。皆様のご参拝心よりお待ちしております。

十一月開催講座等のお知らせ

十一月二十七日(木)の十三時より「正信偈」の講座を開催いたします。

あきる野本願寺では毎朝「正信偈」のお勤めをしています。皆様にも馴染みがある經典ですので、ご参加お待ちしております。

事前申し込み・参加無料です。お気軽にご参加ください。

- 年内行事案内**
- 十一月二十七日 十時
 - ・おみがき
 - 十二月六日 十時
 - ・報恩講法要
 - 十二月三十一日 十六時
 - ・除夜会
 - 一月一日 七時
 - ・元旦会

□門信徒会のご案内□

門信徒会では、法要行事のお手伝い、年に1回の研修旅行などの活動を行っています。また築地本願寺で開催されている講座講師による講座実施(仏教・教養・終活等)も予定しております。(参加無料)

ご入会されていない方は、ぜひ入会ください。詳細はあきる野分院までお問合せください。

入会金 千円
年会費 二千円

編集者より一言

長年、ご尽力頂いた立花くんがいなくなるのは寂しいですね。

また九月より新メンバー藤澤直樹さんが加わりました。藤澤さんは静岡県出身で山梨県出身の新田とはライバル関係にあたります。富士山は譲りません(笑)

あきる野分院 新田拓也